

高機能農業用塗布型POフィルム



カゲナシ5 ファイブ

カゲナシの方がいいでむえ!

全光線透過率を下げずに散乱光を増やします。

影になりやすい
下葉にも光が
あたるたあ

願ったり
かなったりって
言うモンだ。

いのね、
このフィルム。
思わず見とれて
抱まりました。

農家の夢を
かなえる
資材があるって、
みんなに
知らせ
あげまじょう。

作物をやるこ
とでも
良いのは
ないか。

未来を先取り
する技術が
すばるいって
もんだねえ。



カゲナシ5 ファイブ

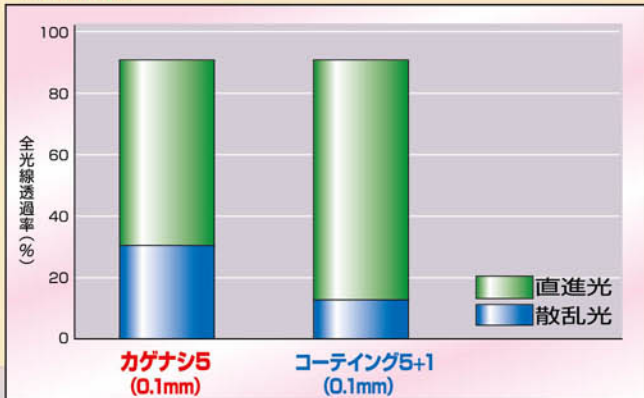
カゲナシの方が
ゆいゆいむふ!

ついに0.1mm登場!

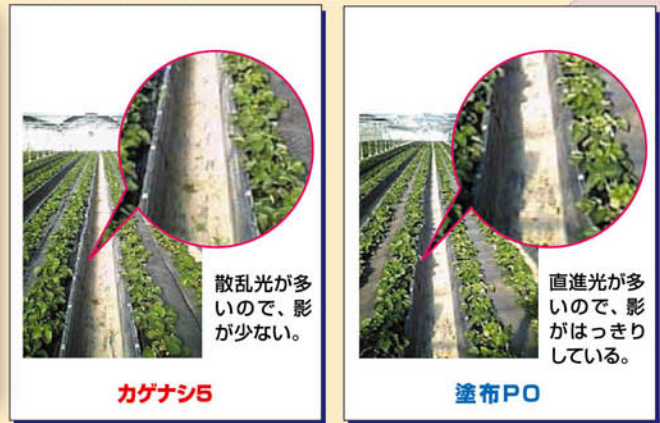
特長

- ★全光線透過率を下げずに散乱光が増加します。
- ★散乱光が多く入るため、作物の葉ヤケ、芽ヤケの防止が期待できます。
- ★防滴コーティング処理をしていますので、防滴効果が長期間持続します。
- ★散乱光の効果により作物の下側にも光が当り、作物の色付きが均一になる事が期待できます。

■光線特性



■ハウス内の状況



■規格

厚さ (mm)	幅 (cm)										長さ (m)
	135	150	185	200	230	270	300	330	370	400	
0.1	430	460	500	540	570	600	630	660	700	740	1m単位で 加工可能
	770	800	840	860	900	930	960	1000			

※0.075mmについては、お問い合わせ願います。

■使用上のご注意

1. 同製品には裏と表があります。フィルムに印刷された文字がハウスの外側から見て正しく読めるように展開して下さい。
2. 解反・展開時に防滴剤処理面（ハウスの内側になる面）を傷つけないようにして下さい。
3. 展開時はフィルムのシワ・たるみを伸ばす程度に軽く引っ張って下さい。
4. ハウスバンド等との摩擦により破れる事がありますので、ハウスバンドは緩めに張り、換気作業は丁寧に行って下さい。またスプリング状の止め具で固定する場合、できるだけ緩やかに行うか専用の補助部材をご使用下さい。
5. 高温時にフィルムどうしが融着する恐れがありますので、展開途中や保管には十分ご注意ください。
6. 防滴処理面が濡れたまま重ねて保管すると、処理面どうしが接着する場合がありますため、フィルムをよく乾燥させてから保管して下さい。
7. 土壌熱消毒及び高温期での展開等によりフィルムの防滴性能が低下する恐れがありますのでご注意ください。
8. イオウ燻蒸や散布・およびイオウ含有農薬の付着により、フィルムの劣化が促進される場合がありますのでご注意ください。
9. アルミ・ステンレスなどの熱伝導性の高いハウス部材を使用した場合、フィルム接触面が蓄熱により劣化する可能性がありますのでご注意ください。
10. 同製品は防霧配合ですが、キリ・モヤの発生が皆無ということではなく、季節栽培環境により多少の状況変化があります。

※規格については、予告なく変更する場合がありますので、ご了承下さい。



代理店

本社所在地：大阪市北区梅田三丁目1番3号
 事業部所在地：〒104-8321 東京都中央区京橋一丁目18番1号
 (03)-3535-4571
 アグリ事業部ホームページアドレス URL: <http://www.cik-agri.jp/>
 ※支店・営業所所在地・電話番号はホームページをご確認下さい。